

交通事故防止のPOINT

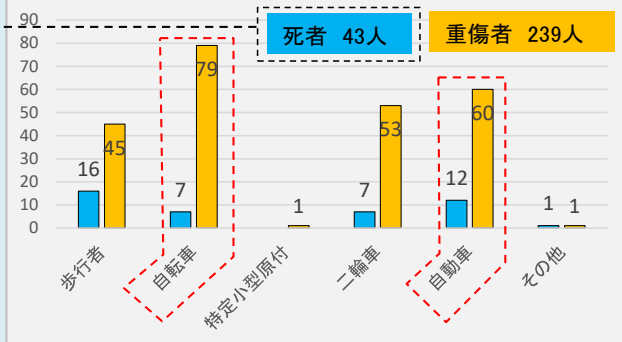
R7-5-3

ゴールデンウィーク後の交通事故の特徴(5月)

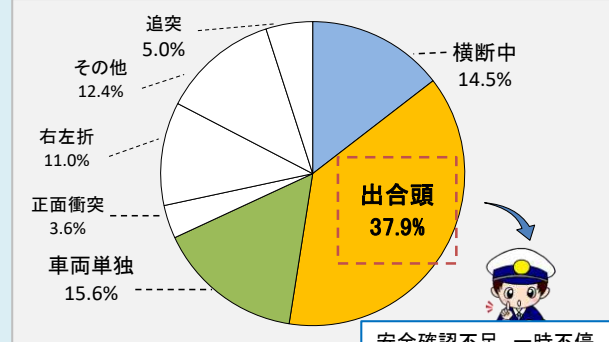
※過去5年間 5月7日～5月31日の死亡・重傷事故データを集計

自転車・自動車 の 出合頭 事故が多発

【過去5年 死者・重傷者数】

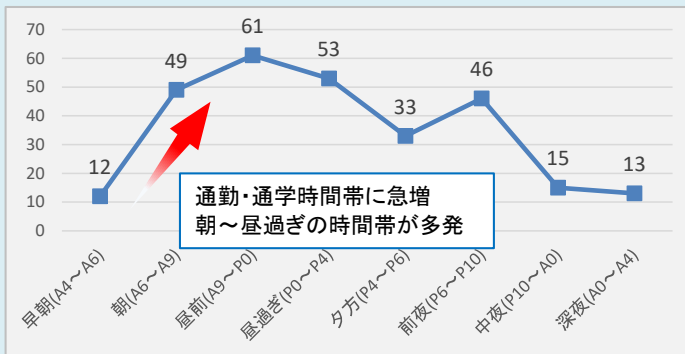


【死亡・重傷事故の事故類型】



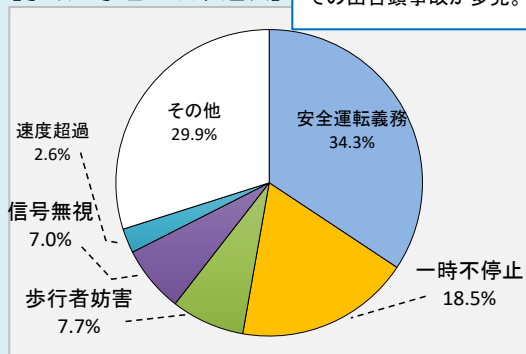
安全確認不足、一時不停止違反が原因で、交差点での出合頭事故が多発。

【死亡・重傷事故の発生時間帯】



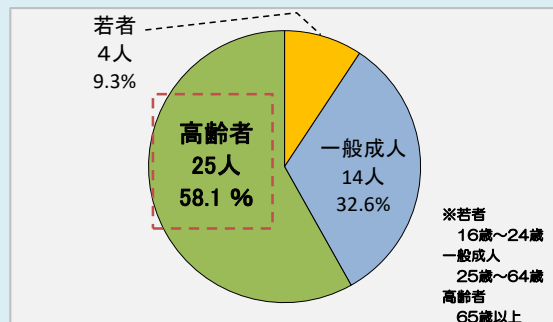
通勤・通学時間帯に急増
朝～昼過ぎの時間帯が多発

【事故当事者の法令違反】



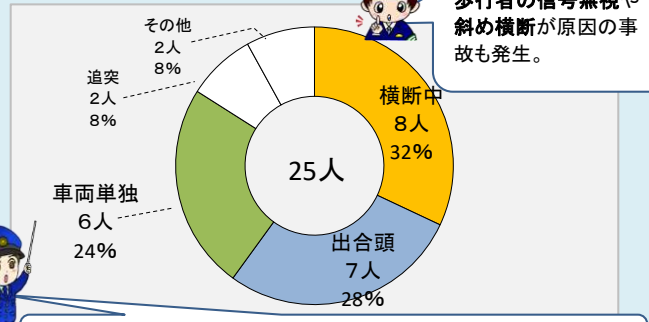
死者のうち 約6割 が 高齢者

【死者の内訳】



※若者 16歳～24歳
一般成人 25歳～64歳
高齢者 65歳以上

【高齢者の事故類型】



歩行者の信号無視や斜め横断が原因の事故も発生。

単独事故では、ブレーキとアクセルの踏み間違いが原因の事故も発生。



○一時停止標識のある交差点では、必ず **一時停止** しましょう。

○見通しの悪い交差点では **速度を落とし、安全確認** しましょう。

○自転車も自動車と同様に、一時停止標識のある交差点では必ず止まり、安全確認をしましょう。

○「かもしれない運転」を実践して、交通事故を防止しましょう。

○高齢者の方は、道路の斜め横断や、横断歩道の無い場所の横断は危険です。
横断歩道を利用しましょう。



**止まる！
安全確認！**

